

2025 謹賀新年

(一社)長野県理学療法士会 会長 佐藤博之



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、長野県理学療法士会の活動に際し、ご支援とご協力をいただきましたことに対し、深く感謝申し上げます。

2024年は、国内外で多くの出来事がありました。1月1日には石川県能登地方で震度7の地震が発生し、多くの方々が被災されました。また、北陸新幹線の金沢―敦賀間が延伸開業し、地域の交通網がさらに充実しました。スポーツ界では、青山学院大学が第100回箱根駅伝で総合優勝を果たし、多くの感動を与えてくれました。

私たち長野県理学療法士におきましては、これらの社会の動きや災害に対して、地域医療の担い手としての役割を再認識し、日々の業務に取り組んでまいりました。特に、能登半島地震においては、長野県理学療法士会だけではなく、長野県作業療法士会、長野県言語聴覚士会とも連携し、初めて長野JRATとして能登地方へ2隊の災害派遣を実施することができました。皆様のご協力とご尽力に深く感謝申し上げます。また長野JRATは長野県と協定を結ぶ方向で現在準備を進めているところでございます。

気がつけば2025年地域包括ケアシステムの完成年となりました。各市町村により完成度や成熟度に格差があると言われております。これから2040年問題、さらには地域共生社会の実現に向け、より積極的なリハビリ専門職の活躍が期待されるところです。

また今後生産労働人口減少や、医療需要の減少、介護需要の増大、地域共生社会の実現等、現在の我々の業務形態が変わっていくことが予想されます。2024年から制度が開始されたスクールトレーナー制度等の学校保健での理学療法をはじめ、様々な予防領域や産業領域の理学療法がさらに求められてきます。これに対応すべく、時代に沿ったサービスが提供できるよう、常に研鑽を重ね、スキルアップをしていかなければなりません。

当会では昨年4月から、5年間にわたり会費の減免を行い、またより若い会員の意見を取り入れやすいようU30-40（アンダー30～40歳の会員）ネットワーク会議を開催し事業の参考にしたり、研修会等のハイブリッド開催や対面開催を行い、より会員が活動に参加しやすいようにしてきました。特に来年度事業におきましては、ブロック活動の充実化を目指し、広域連合単位程度での実技研修を多く取り入れていきたいと考えています。

2024年11月には、当会の3代目会長の佐藤弘一先生の訃報もございました。先人たちの思いやご尽力に改めて感謝するとともに、新たな時代に向かって気を引き締めて、会員の皆様のため、県民の皆様のためにさらに努力をしていかなければならないと感じました。

2025年は、さらに地域に根ざした医療と福祉・介護の充実を目指し、会員一同、研鑽を積んでまいりたいと思います。

新たな年が、皆様にとって健康で実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

副会長 瓜尾昌恵

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ここ数年、協会も当士会においても、組織率の低下が大きな課題となっております。新卒者・未入会者・退会者の入会促進と現会員の維持を図ること、そのためには、会員ニーズを満たす「魅力ある長野県理学療法士会とは」どのようなものなのか、会員の声をしっかりと受け止め、士会事業の活性化とより身近な地区活動の推進に努めたいと存じます。

本年も、多くの会員の皆様に積極的に士会事業に参画いただき、地域に根ざす活動を広げていけるよう、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

副会長 林 有理

謹んで新春をお祝い申し上げます。

ここ数年協会、士会ともに組織力の低下が課題となっています。昨年は初めてこれからの士会活動を担ってもらう若い世代の意見を聞く、アンダー30・40 ネットワーク会議が開催されました。研修会の差別化（実技系、分野に特化したもの）や士会に入ることの必要性を施設代表者に理解してもらうなど課題が上がりました。

課題の一つとなっています、研修会については、来年度各ブロック単位で、少人数での実技研修会も計画、検討しております。老若男女問わず士会活動の活性化についてご意見いただき、魅力ある県士会となればと思います。今後とも本会へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

副会長 大見朋哲

謹んで新春のお喜び申しあげます。

国民の5人に1人が後期高齢者となる超高齢化社会を迎える2025年です。2025年問題というキーワードに惑わされることなく、医療・福祉を含む社会の諸問題に適時適切に対応していく必要があります。長野県理学療法士会は理学療法士を取り巻く環境を把握し、会員のニーズに沿った県士会活動を進めるとともに、活動の成果検証と情報公開を行うことで、分かりやすく、求められる県士会を目指し運営に努めて参ります。皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。本年もご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

